

# 令和6年分 労働災害発生状況（暫定値）

（労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。）

※新型コロナを除く

2025年1月31日現在

## 業種別の災害件数

号別	業種	1月	年累計		前年比	
			6年	5年		
1	食料品	3	① 146	125	+21	
	（内水産食料品）	1	63	66	-3	
	繊維		1	1		
	衣服					
	木材・木製品	1	9	8	+1	
	家具装備品	2	12	9	+3	
	パルプ・紙	1	8	9	-1	
	印刷・製本		2	2		
	化学		② 14	① 28	-14	
	窯業・土石		4	5	-1	
	鉄鋼		4	7	-3	
	非鉄金属		1		+1	
	金属			28	34	-6
	一般機械	2	17	17		
	電気機械		7	9	-2	
	輸送用機械	1	19	17	+2	
	電気ガス水道			1	+1	
	その他の製造業	1	① 14	① 21	-7	
	小計	11	④ 287	② 292	-5	
2	鉱業		4	2	+2	

号別	業種	1月	年累計		前年比
			6年	5年	
3	土木工事		11	15	-4
	建築工事		17	18	-1
	木造建築工事		4	7	-3
	その他建設工事		12	14	-2
	小計		44	54	-10
4	鉄道路		3		+3
	道路旅客	1	3		+3
	道路貨物	2	① 70	83	-13
	小計	3	① 76	83	-7
5	陸上貨物取扱い		5	3	+2
	港湾運送		3		+3
	小計		8	3	+5
6	農業		11	9	+2
	林業		6	6	
	小計		17	15	+2
7	水産・畜産		5	4	+1
8	卸売業		14	14	
	小売業		65	54	+11
	社会福祉施設	3	39	28	+11
	飲食店		16	20	-4
～	ビルメンテナンス		2	2	
17	旅館等宿泊事業		5	3	+2
	ゴルフ場	1	3	1	+2
	清掃・と畜事業		11	12	-1
※	その他の事業等	2	61	63	-2
	派遣業（件数外）	2	40	34	+6
	小計	6	216	197	+19
	総合計	20	⑤ 657	② 650	+7

※参考：（外数）当年の新型コロナ22件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは  
 8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業（14.3.1 ゴルフ場を除く） 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

## <災害の内訳>

転倒災害		1月	年累計		前年比
（業種）	（年代）		6年	5年	
製造業	～40代	1	21	23	-2
	50代	1	20	21	-1
	60代～	2	21	17	+4
商業	～40代		2	7	-5
	50代		14	8	+6
	60代～		14	17	-3
社会福祉施設	～40代		2	3	-1
	50代	1	2	2	
	60代～		8	6	+2
上記以外	～40代		15	18	-3
	50代	2	22	21	+1
	60代～	1	19	16	+3
合計	～40代	1	40	51	-11
	50代	4	58	52	+6
	60代～	3	62	56	+6
	全体	8	160	159	+1
平均休業日数 （単位：日）	～40代	60.0	34.3	35.4	-1.0
	50代	82.5	37.5	34.7	+2.8
	60代～	27.7	42.8	44.0	-1.2
	全体	59.1	38.8	38.2	+0.6

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
  - ・転倒災害の増加傾向の歯止め
  - ・外国人労働者の労働災害の減少
- などの目標を定めています。

詳しくはこちら

静岡労働局  
14次防概要



外国人労働者	1月	年累計		前年比
		6年	5年	
製造業	1	63	60	+3
建設業		3	5	-2
上記以外		5	6	-1
合計	1	71	71	